第15巻　第7号
発行日　令和元年11月29日

長崎県立長崎北高等学校

長崎北高ＮＥＷＳ　１１月号

ハイライト：文化の秋・・・学芸部が県高等学校総合文化祭「演劇部門」で最優秀賞を受賞し、九州大会に出場します。

目次：

１Ｐ　・北高の児等へ
２Ｐ　・防災避難訓練
・双六さるく
・第2回生徒総会
・県高総体駅伝競走大会
３Ｐ　・薬物乱用防止教育講演会
・しおかぜ祭開催
・北高活性化計画クラス発表会
４Ｐ　・部活動大会等の結果報告
・変わる大学入試
・12月の行事予定

今月の北高 picture

さわやか挨拶運動

防災訓練・消火器操作体験

生徒総会

北高の児等へ

「我なす事は我のみぞ知る」

教頭　長池　一徳

11月15日は幕末の風雲児こと海援隊隊長、坂本龍馬の命日です（享年31）。この日、京都霊山護国神社では、1867（慶応3）年、京都河原町・近江屋で襲撃され亡くなった龍馬や陸援隊隊長、中岡慎太郎（享年29）の遺徳を偲ぶ供養祭（通称「龍馬祭」）が執り行われます。祭では、慎太郎の郷里である高知県安芸郡北川村から贈られた軍鶏（しゃも）肉を使った軍鶏鍋が調理され、その一番汁が龍馬・慎太郎の墓前に供えられ、その後参拝者に振る舞われます。龍馬・慎太郎は襲撃される直前、部屋で軍鶏鍋を食そうとしながらかなわず亡くなったとも言われています。また、この日高知で行われた龍馬誕生祭の火が京都に運ばれて献灯されます。つまり、11月15日は龍馬の命日であるとともに誕生日でもあるのです。

さて、このように現在でも多くの人々に慕われている龍馬が遺したものに、私が最も感銘を受けた次の言葉があります。

「世の人は我を何とも言わば言え
　我なす事は我のみぞ知る」

（世間の人は、俺のことをなんとでも言ってくれ。俺のすることは、俺だけが知っているのだから）

ご存知のとおり、龍馬は土佐藩に生まれながら、脱藩志士として活動し、長崎で貿易会社亀山社中（後の海援隊）を結成しました。更に幕府の動揺を憂い薩長同盟の成立に協力し、後の明治維新にも貢献したとされています。

龍馬のその生き様は、日本という国を想い日本を改革するために仕事をするという、利他の精神に充ちていたとも考えられます。

「我なす事は我のみぞ知る」とは、「人がわかってくれなくても、自分がわかっていればそれでいいのだ」と無責任で利己的な生き方を肯定するようにも読めますが、決してそうではありません。利他であるからこそ、人の評価など気にしないということなのです。

我々が心のどこかで人の評価を気にして行動を閉ざしてしまい、自分への悪い評価に感情的な反応を示してしまうならば、その生き方は利己的な段階を脱していないということになります。しかしながら、自分の行動が知らぬうちに誰かを助けていたり、勇気づけたりしていたなんてことはないでしょうか。

おそらく龍馬は、「一つの行動が正しいか間違いか、良いか悪いかという判断ほど、人により、また時によって入れ替わるものはない」ということを悟っていたのではないか、だからこそ「我なす事は我のみぞ知る」と、自分の信じる道をまっすぐ駆け抜けることができたのではないでしょうか。

信念を持って尽力する姿に、人の魅力が滲み出るような思いに駆られます。

国立国会図書館ウェブサイトから転載

防災避難訓練

生徒指導部　下釜 信浩

１１月５日（火）に長崎北消防署員の指導のもと、防災避難訓練を実施しました。今回は誤報訓練、地震速報訓練、地震発生からの出火を想定した避難訓練の３つを実施しました。非常ベルが鳴り避難の放送が流れると、職員・生徒は安全かつ迅速に避難経路を通り、グラウンドに避難しました。グラウンドでは日頃からの防災の意識と減災の対策をしておくことが大切であることと、「疑わしきは行動せよ」「最悪の事態を想定する」「空振りは許されるが見逃しは許されない」「準備したものでなければ機能しない」という防災対応の原則について、北消防署員の方から講話をしていただきました。さらに、消火訓練として水消火器を利用した消火器操作体験も実施しました。今後、この訓練で学んだことを教訓として、日常生活の中で活かしていこうと思います。

「双六さるく」にボランティア参加しました！

１学年　平田 愛子

11月10日（日）、「第１３回まちあるき双六大会」にスタッフボランティアとして昨年度の約３倍にあたる有志42名が参加しました。

大会では、桜馬場中学校界隈の長崎街道沿いをすごろく盤に見立てて、名所や史跡などをチェックポイントに設定し、さいころを振って出た目の数だけ進んでゴールを目指します。約1300名の参加者は、チェックポイントでのサイコロ振りやゲームなどでポイントスタッフとふれあい、長崎のあれこれを楽しみながらゴールを目指しました。本校生徒はスタート係兼チェックポイント係としてお手伝いしましたが、予想以上の参加者に驚きながらも笑顔であいさつをして対応しました。大会は好天の中無事に終了し、最後に参加者全員が無料で試食できる名物チリンチリンアイスを味わいました。

第2回生徒総会

生徒会指導部主任　森山 裕之

11月12日（火）に第２回生徒総会が開催されました。各種委員会の前期反省や後期の活動目標の報告が行われたあと、「学校生活を良くするために」というテーマで生徒から出された要望、制鞄の自由化や文化祭のあり方などについて活発な意見交換が行われました。

また、気持ちの良い学校生活を送るために、制服の着方やスマートフォンの利用などについてのルールをきちんと守るよう、生活委員長が呼びかけました。

県高総体駅伝競走大会

生徒会指導部主任　森山 裕之

１０月３０日（水）、本校体育館にて高総体駅伝競走大会の壮行式を行いました。

男子１０名、女子８名の本校選手団に校長先生と生徒会長から激励の言葉が贈られ、選手を代表して宮田洸さんが決意表明を行いました。その後、オーケストラ部の伴奏で全員で北高第一応援歌を歌って激励をしました。

《結果報告》

大会本番では、校長先生の熱い声援と顧問の先生方のご指導を受けて、男子は42校中18位でゴールしました（昨年16位）。女子は32校中19位となりました（昨年17位）。今後は、２月に行なわれる新人駅伝に向けて頑張っていきたいと思います。皆さん応援ありがとうございました。

薬物乱用防止教育講演会

生徒指導部　酒井　聡子

11月19日（火）に学校薬剤師の七嶋和孝先生をお招きして、薬物乱用防止教育講演会を行いました。有名芸能人が薬物所持で逮捕されるというニュースが報道されている中での講演となり、生徒もいつも以上に真剣に耳を傾けていました。

講演の途中ではグループワークを行い、薬物の恐ろしさや薬物が及ぼす社会的影響、薬物から自分を守るための方法などについて活発な意見交換を行いました。各グループで話し合ったことの発表を通して、学校全体でその考えを共有し、薬物を一旦使用してしまうと自分だけでなく家族にも社会にも影響が及んでしまうこと、絶対に薬物に手を出してはいけないことを再認識しました。

２年生の岩間舜弥さんはお礼の言葉の中で、「薬物を勧められても『ＮＯ！』と言える勇気を持って過ごしていく」ことを誓いました。今回の講話で学んだことを胸に、生徒一人ひとりが自分の未来をしっかりと守っていってほしいと思います。

長崎県高等学校文化連盟創立30周年記念
第15回長崎県高等学校総合文化祭(しおかぜ祭)開催♪

長崎県高等学校文化連盟　原 裕一

１１月８日（金）～１０日（日）、アルカスＳＡＳＥＢＯにて長崎県高等学校総合文化祭（しおかぜ祭）が開催されました。総合開会式は「ＡＫＡＴＳＵＫＩ」というテーマで開催され、生徒会総務の光武七海さんが北高の紹介を「つがの樹に集う高き志」と発表しました。アトラクションでは、県下全ての演劇部員によるステージや書道パフォーマンス、ビブリオバトル、吟詠剣詩舞、ステージドリルと充実した専門部発表が続きました。

同日に開催された弁論部門には本校から２年生２名が出場し、松口紫紀さんが「自己中心的環境とその対策」について、石司望海さんが「人とのつながりがもたらすもの」というテーマで発表しました。また、放送部門では、本校放送部が今年のおくんちを取材して制作したテレビ番組「長崎龍踊」が優秀賞を獲得し、１２月に宮崎県で開催される全九州総合文化祭に推薦されました。

総合開会式の翌日には、長崎県高等学校文化連盟創立３０周年を記念し、社会における芸術の役割について劇作家・演出家の平田オリザ先生にご講演いただきました。生徒にとっても本県教育界にとっても指針となるようなお話でした。最後に谷川　祈さん（２年）が代表してお礼のことばを述べました。

交流スクエアでは美術、書道、写真部門の県代表のハイレベルな作品や各学校の新聞などが並び、高校生はもちろん多くの方々に鑑賞していただきました。

【北高活性化計画】クラス発表会（1年生）

1学年　永田　博

1年生の総合的な探究の時間では、「北高活性化計画」というテーマで、9月から各クラス5～8名の班ごとに探究課題を設定し、調査・研究に取り組みました。

10月31日（木）にクラス発表を行い、各クラスの最優秀班が11月7日（木）に学年発表を行いました。

「北高ホームページ活性化計画」、「スマホの持込みについて」、「キャラクターを考えよう」、「イスのガタガタを改善しよう」、「かきどまりclean大作戦」、「スクールバス行き先計画」について1年生全員が発表を聞き投票を行いました。

限られた時間の中、アンケート調査やインターネット等で情報を集め、発表用のポスターを作成しました。投票では、発表方法やポスターなどに工夫を加えた班が多くの支持を得ていました。

3学期に2回目を実施する予定で、次回はさらに斬新な発表が期待できそうです。

～ 部活動大会等の結果報告 ～

＜射撃部＞
◎長崎県高校新人体育大会
■男子総合　優勝
・エアーライフル男子団体　優勝　（九州大会出場）
個人　優勝　遠藤颯也（九州大会出場）
２位　堀　亮介（九州大会出場）
・ビームライフル男子団体　３位　（九州大会出場）
・ビームピストル男子　２位　斧口紘也（九州大会出場）
■女子総合　３位
・エアーライフル女子団体　３位
・ビームライフル女子団体　２位　（九州大会出場）

＜男子ソフトテニス部＞
◎長崎県高等学校ソフトテニス競技団体選抜大会
・男子団体　３位

＜女子ソフトテニス部＞
◎長崎県高等学校ソフトテニス競技団体選抜大会
・女子団体　３位

＜放送部＞
◎長崎県高校総合文化祭（放送部門）
第４１回九州高校放送コンテスト長崎県大会
・テレビ番組部門　優秀賞（九州大会出場）

＜学芸部＞
◎長崎県高校総合文化祭（演劇部門）
最優秀賞（九州大会出場）

＜美術部＞
◎長崎県高校総合文化祭（美術部門）
・絵画部門　優秀賞　川口真優（九州大会出場）

変わる大学入試⑭
「大学入学共通テストの英語と国語」

教頭　鶴田 和光

『長崎北高ＮＥＷＳ１０月号』(2019.10.31)の本欄では、英語外部試験ＩＤ登録について掲載していましたが、発行の翌日、萩生田文部科学大臣が、令和２年度の大学入試における英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入を見送ることを発表しました。（大臣のメッセージは文科省Webサイトのトップページ、「重要なお知らせ」から閲覧可）本校生徒の中にも、英検協会の「英検2020 1 day S-CBT」の予約申込をした人がいると思います。その対応については、英検協会のWebサイトのトップページ、「重要なお知らせ(2019年11月20日)」で公表されています。

最近は、共通テストの国語や数学の記述式問題（とその採点）をめぐって国会でも議論が交わされ、様々な報道や論評がなされています。ポイントは大きく　①制約のある出題で思考力が測れるのか　②短期間で５０万人分の公平な採点が可能なのか　③受験生は正確に自己採点できるのか　の３つです。保護者の皆様も、昨年１１月に実施された試行調査の問題に挑戦してみませんか。問題や解答例は、大学入試センターのWebサイト

(https://www/dnc.ac.jp/daigakunyugakukibousyagakuryokuhyoka_tesy/pre-test_h30_111.html) から閲覧することができます。

１２月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	日		16	月	保護者面談②
2	月		17	火	保護者面談②
3	火	修学旅行②	18	水	保護者面談②
4	水		19	木	保護者面談②
5	木		20	金	保護者面談②
6	金		21	土	特別授業①②③
7	土	特別授業①③ 小論模試①	22	日	
8	日		23	月	保護者面談②
9	月		24	火	終業式
10	火	進路講演会② 保護者面談①③	25	水	特別授業①②③ 保護者面談②
11	水	保護者面談①③ PTA理事評議員会③	26	木	特別授業①②③ 保護者面談②
12	木	保護者面談①③	27	金	特別授業①②③ 保護者面談②
13	金	保護者面談①③	28	土	特別授業①②③
14	土	県下一斉①② プレマーク③(長大)	29	日	プレマーク③
15	日	プレマーク③(長大)	30	月	プレマーク③
			31	火	

長崎県立長崎北高等学校
長崎市小江原1-1-1
電　話　095 (844) 5116
FAX　095 (844) 5119

ホームページもご覧ください。
http://www.news.ed.jp/kita-h/